

【指定校推薦入学】 小松千尋

小松千尋 商学部 【平成 21 年入学】

出身校: 兵庫県 滝川高等学校



高校時代は、兵庫県の滝川高校で、3年間卓球をしました。団体戦では、インターハイと全国選抜に2回ずつ出場し、個人戦では全日本ジュニアに1度出場しました。卓球をしながら勉強にも励み、指定校推薦制度を通じて、早稲田大学の商学部に入学することができました。大学ではレベルが非常に高いということもあって、卓球部に入るかどうか迷いましたが、大学のOBの方から温かい声をかけて頂き、レベルが高い中で自分も強くなろうという想いで、入部することを決めました。

早稲田大学の卓球部では、年に2回ある関東リーグ戦とインカレで優勝することと、個人戦で全国大会に出場することを目標に、練習に励んできました。私はレギュラーの選手ではないので、団体戦の時期は、出場する選手のサポートをすることが主な役割です。練習量が減ってしまう時期もあるのですが、選手のサポートをしてチームが勝った時には、私自身も大きな喜びを感じられます。2年生の時に、リーグ戦で春季・秋季連覇をしたことは一生の思い出になっています。早稲田大学卓球部の良いところは、普段は全員が練習を頑張り、そして団体戦の時期には、チームの優勝のために、皆が自分の役割を果たそうと努力するところだと思います。レギュラーの選手もそうでない選手も、全員が一丸となっているのは、早稲田ならではと感じています。そんな良いチームでこれまで頑張れたことが、私自身の大きな誇りです。

今後も、秋リーグ優勝と、個人戦で全日学に出場することを目標に、より一層練習に励みたいと思います。